

フィリピン航空 国際線 燃油サーチャージ・航空保険料のご案内 (Rev.2)

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。このたび中東情勢の影響によるジェット燃料価格高騰に伴い、2026/5/31 出発分までの**日本発フィリピン以遠行き**燃油サーチャージを、以下のとおり改定いたします。皆様のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

《燃油サーチャージ・航空保険料 改定内容(赤文字部分)》

適用日	2026年3月19日(木)~2026年3月31日(火)発券分
対象出発日	2026年3月19日(木)~2026年5月31日(日)出発分 2026年6月1日以降出発分は変更なし
対象路線	フィリピン航空 日本発国際線の各区分 (片道あたり)
対象運賃	すべての旅客/すべての航空券対象 (※座席を使用しない幼児は航空保険料 800 円のみ徴収)

	経路	2026/3/19~2026/5/31 出発分	2026/6/1 以降出発分
適用金額 ※片道あたり ※航空保険料 800 円込み	日本 - フィリピン	11,300 円	11,300 円
	日本 - ベトナム・ガム・サイパン・パラオ間	16,100 円	11,300 円
	日本 - 東アジア・東南アジア(ベトナム除く)・パプアニューギニア間	21,900 円	17,100 円
	日本 - ハワイ・欧州・中東・オーストラリア間	29,200 円	21,200 円
	日本 - 北米	48,600 円	32,700 円

《燃油サーチャージ 改定条件》

2・4・6・8・10・12 月に航空燃油(シンガポールケロシン)価格の動向を確認し、同 2 か月の為替レート平均で円換算した価格に下記適用額を確定し、2ヶ月間固定いたします。直前の2ヶ月平均の同航空燃油価格が下記条件額を下回った場合、額の改定を上記動向確認時期の翌々月の実施時期(2・4・6・8・10・12 月それぞれ 1 日発券分)からの変更を関係国政府に認可申請いたします。なお、平均燃油価格が 1 バレル当たり 6,000 円を下回った場合は、上記確認時期の翌々月 1 日発券分から「燃油サーチャージ」を廃止する申請をいたします。

シンガポールケロシン価格 (1 バレル)	燃油サーチャージ 日本-フィリピン間 (片道あたり)
20,000 円以上 21,000 円未満	19,300 円
19,000 円以上 20,000 円未満	18,200 円
18,000 円以上 19,000 円未満	17,100 円
17,000 円以上 18,000 円未満	16,000 円
16,000 円以上 17,000 円未満	14,900 円
15,000 円以上 16,000 円未満	13,200 円
14,000 円以上 15,000 円未満	12,100 円
13,000 円以上 14,000 円未満	10,500 円
12,000 円以上 13,000 円未満	8,800 円
11,000 円以上 12,000 円未満	7,200 円
10,000 円以上 11,000 円未満	5,500 円
9,000 円以上 10,000 円未満	4,400 円
8,000 円以上 9,000 円未満	3,300 円
7,000 円以上 8,000 円未満	2,200 円
6,000 円以上 7,000 円未満	1,100 円
6,000 円未満	廃止